

平成25年度[第17回] 文化庁メディア芸術祭 メディア芸術の“いま”を感じる受賞作品展、いよいよ開催

このたび、文化庁メディア芸術祭実行委員会は「平成25年度[第17回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展」を2014年2月5日(水)から2月16日(日)までの12日間、東京・六本木の国立新美術館を中心に開催します。

本展では、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門で世界84か国・地域からの4,347作品の応募から選ばれた受賞作品や審査委員会推薦作品、功労賞受賞者の功績等を紹介し、今年度を代表する受賞作品の数々と、国内外の多彩なアーティストやクリエイターが集う様々なプログラムを通じて、メディア芸術の“いま”を映し出します。

■ 平成25年度[第17回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展 開催概要

会期:2014年2月5日(水)～2月16日(日) ●入場無料(全プログラム参加無料)

会場:

○国立新美術館 [1階 企画展示室1E/3階 講堂/3階 研修室A・B]

内容= 作品展示、上映、トークイベント、ワークショップ、デモンストレーション、ガイドツアー 等

休館日= 2月12日(水)

開館時間= 10:00～18:00 金曜日は20:00まで
※入場は閉館の30分前まで

住所= 〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

○東京ミッドタウン [ガレリア地下1階 アトリウム/コートヤード/タワー5階 デザインハブ(インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター)]

内容= 作品展示、トークイベント 等

住所= 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-1 他

○シネマート六本木 [1階 エントランス/3階 シネマートホール]

内容= 上映会(トーク付)、マンガライブラリー

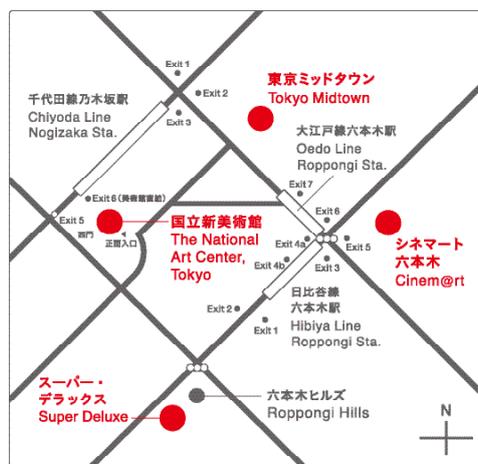
時間= [マンガライブラリー] 10:00～19:00 ※2月12日(水)は御利用いただけません。

住所= 〒106-0032 東京都港区六本木3-8-15

○スーパー・デラックス

内容= ラウンジトーク&ライブパフォーマンス

住所= 〒106-0031 東京都港区西麻布3-1-25 B1F



※各種プログラムのスケジュールは本リリースp.6～12を御参照ください。

主催:文化庁メディア芸術祭実行委員会

公式ウェブサイト:<http://j-mediaarts.jp>

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤・伊藤

Email: jmaf17-pr@hilopress.net Tel: 03-5577-4792 Fax: 03-6369-3596 (受付時間:平日10時～18時)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11-905

■受賞作品展の見どころ



昨年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展の様子

- ・世界 84 各国・地域の 4,347 作品から選ばれた作品、約 160 点を一堂で紹介。
- ・同時代に創造された多様なジャンルの作品を横断的に見ることができる。
- ・充実した上映プログラムにより、拡張し続ける現在の映像表現を俯瞰して見ることができる。
- ・会期中には、上映会、トークイベント、パフォーマンス、ワークショップ等、約 90 のプログラムを開催。
- ・テクノロジーの進化によって変わりゆく、同時代の芸術表現を体感できる。

■受賞作品展実施内容

□ 作品展示

1. 出展作品

国立新美術館の広い展示空間にはダイナミックなインスタレーションやインタラクティブアート、グラフィックアート、ゲームやガジェット等の体験型作品の展示、貴重な関連資料とともに紹介するアニメーションやマンガ作品の展示等、今年度の 4 部門の受賞作品を中心に鑑賞いただけます。

展示構成：中村 竜治（中村竜治建築設計事務所）

1972 年長野県生まれ。東京芸術大学大学院修士課程修了後、青木淳建築計画事務所を経て、2004 年中村竜治建築設計事務所を設立。住宅、店舗等の設計を全般的に行うほか、展覧会の展示空間、美術館でのインスタレーション、舞台美術等も手掛ける。主な受賞歴に、2006 年「グッドデザイン賞」、2007 年「THE GREAT INDOORS AWARD」(オランダ)、「JCD デザインアワード」大賞等。

展示構成コンセプト

2000 平米という展示空間の広さを最大限に生かし、この場所では感じられない体験を生み出す展示構成を計画しています。中央に向かって垂れ下がった大きな天井が回廊状に高さの変化を作り出し、空間を緩やかに分ける展示空間で、メディアという場所性がないものをあえて一か所に集めて展示することに意味を見出します。

<出展一覧> 1月14日現在。マンガライブラリーを除く。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にて御確認ください。

- 国立新美術館[1階 企画展示室1E] ■ 国立新美術館[3階 研修室B] ■ シネマート六本木[3階 シネマートホール]
■ 東京ミッドタウン[ガレリア地下1階 アトリウム/コートヤード] ■ スーパー・デラックス

部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリー	出展内容/会場
アート部門	大賞	crt mgn	Carsten NICOLAI	メディアインスタレーション	展示
	優秀賞	を超える為の余白	三原 聡一郎	メディアインスタレーション	展示
		Dronestagram	James BRIDLE	ウェブサイト	展示
		Situation Rooms	Rimini Protokoll	インタラクティブアート	展示(ドキュメント)
		The Big Atlas of LA Pools	Benedikt GROSS	データアート	展示

部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリー	出展内容/会場
アート部門	新人賞	Learn to be a Machine DistantObject #1	LAU Hochi	インタラクティブアート	展示
		Maquila Region 4	Amor MUNOZ	メディアパフォーマンス	展示
		The SKOR Codex	La Societe Anonyme	グラフィックアート	展示
	推薦作品	ゾンビ音楽	安野 太郎	メディアパフォーマンス	公演
		時折織成 -落下する記録-	和田 永	メディアインスタレーション	展示 展示
		《変容の対象》	福島 諭/濱地 潤一	ウェブサイト	ブース紹介 公演
		Archipelago Science Fiction	『Archipelago Science Fiction』 制作チーム代表 Tellervo KALLEINEN	映像作品	上映会 上映
		ENACT	Nanette YANNUZZI / Ann TORKE	ウェブサイト	ブース紹介
		Majub's Journey	Eva KNOPF	映像作品	上映会 上映
		outsourced views / visual economies	Yuri PATTISON	ウェブサイト	ブース紹介
		The Joycean Society	Dora GARCIA	映像作品	上映
		Trades	Mathieu BERNARD-REYMOND	グラフィックアート	展示
		Transcalar Investment Vehicles	Hilary KOOB-SASSEN	映像作品	上映
		uni6n de...	平川 典俊	映像作品	上映
		Warm Warm Spring Mouths	Ed ATKINS	映像作品	上映
		WISTFUL AFFECTION FOR THE PAST	Mani MEHRVARZ	映像作品	上映会 上映
88 from 14,000	Alice MICELI	映像作品	上映		
エンター テインメント部門	大賞	Sound of Honda / Ayrton Senna 1989	菅野 薫/保持 壮太郎/大来 優/キリーロバ ナージャ/米澤 香子/関根 光才/澤井 妙治/ 真鍋 大度	映像、ウェブサイト、インスタ レーション、サウンド	展示 上映会 上映
	優秀賞	スポーツタイムマシン	犬飼 博士/安藤 僚子	メディアインスタレーション	展示 展示
		トラヴィス「ムーヴィング」	Tom WRIGGLESWORTH/Matt ROBINSON	ミュージックビデオ	展示 上映会
		プラモデルによる空想具現化	池内 啓人	ジオラマ、ガジェット	展示
		燃える仏像人間	宇治茶	劇メーション	展示 上映会(トーク付も実施)
	新人賞	ゼゼヒヒ	津田 大介	ウェブサイト	展示
		やけのはら「RELAXIN」	最後の手段(有坂 亜由夢/おいた まい/コハタ レン)	ミュージックビデオ	展示 上映会 公演
		TorqueL prototype 2013.03 @ E3	なんも(柳原 隆幸)	ゲーム	展示
	推薦作品	おくちの中の遊園地	川崎 鋼平/大泉 淳/中野 友彦/沖 智則/ ソ ヨンボン/築地ROY良/佐藤 勇太/鳥居 長英	ウェブサイト	ブース紹介
		オアシスフォトファクトリー	尾上 永兎/相楽 賢太郎/大津 裕基/長嶋 良和/ 木田 東吾/三澤 加奈/諏訪 徹/庄野 元/ tyo id	ウェブサイト	ブース紹介
		近所の情報から校歌を自動生成する	三土 たつお/小堀 友樹	ウェブサイト	ブース紹介
		スケルトニクス	白久 レイエス樹/阿嘉 倫大/中野 桂樹	ガジェット	デモンストレーション ブース紹介
		脊振ILCハイスクール!	チームラボ	映像作品、ウェブサイト	上映会 上映
		環ROY「ワンダフル」	環ROYx古屋 蔵人	ミュージックビデオ	上映会 上映
		電気グルーヴ「Missing Beatz」	田中 秀幸	ミュージックビデオ	上映会 上映
		ボケて(bokete)	鎌田 武俊/和田 裕介/平山 剛/イセ オサム/ 新甚 智志	ウェブサイト	ブース紹介
		龍が如く5 夢、叶えし者	名越 稔洋	ゲーム	展示(CERO D)
		BADLAND	"BADLAND" 製作チーム代表 Juhana MYLLYS	ゲーム	展示
		DOCKYARD PROJECTION MAPPING / YOKOHAMA ODYSSEY	東 弘明/西田 淳/鈴木 康弘/浅井 宣通/ Bruce IKEDA/高幣 俊之/Paul LACROIX	映像作品	上映
		FONTA	本多 大和/泉 聡一/市川 葵/割石 裕太/ 佐々木 晴也/矢吹 遼介	ウェブサイト	ブース紹介

部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリー	出展内容/会場
エンターテインメント部門	推薦作品	Full Control Tokyo	『Full Control Tokyo』制作チーム	映像作品	上映
		lapillus bug	河野 通就/星 貴之/寛 康明	ガジェット	展示
		minicar music player.	柿本 ケンサク	映像作品	上映
		Perfume World Tour 2nd	MIKIKO/Rhizomatiks/中田 ヤスタカ/TAKCOM/三田 真一/櫻井 利彦/evala	映像作品	上映
		rain	池田 佑基/寺島 誠一/藤井 知晴/大木 友和/鈴木 健	ゲーム	展示
		TECHNE: 映像の教室	テクネ映像の教室制作チーム	映像作品	上映会 上映
		TOKYO CITY SYMPHONY	大八木 翼/馬場 鑑平/takcom/三浦 康嗣/渡邊 敬之/前田 定則/橋本 俊行/寺井 弘典/加島 貴彦	ウェブサイト、メディア インスタレーション	ブース紹介
		WORLD ORDER in BUDOKAN	WORLD ORDER	ライブパフォーマンス、映像作品	上映
		Z-MACHINES	Z-MACHINES プロジェクト	ロボット、ライブパフォーマンス	上映
		1347smiles	新井 風倫	映像作品	上映会 上映
アニメーション部門	大賞	はちみつ色のユン	ユン/ローラン・ポアロー	ドキュメンタリー・アニメーション	展示 上映会(トーク付も実施)
		優秀賞	有頂天家族	吉原 正行	テレビアニメーション
	ゴールデンタイム		稲葉 卓也	短編アニメーション	展示 上映会(トーク付も実施) 上映
	サカサマのパテマ		吉浦 康裕	劇場アニメーション	展示 上映会(トーク付も実施)
	エヴァンゲリオン新劇場版:Q		庵野 秀明	劇場アニメーション	展示 上映会
	新人賞	ようこそぼくです選	姫田 真武	短編アニメーション	展示 上映会 公演 デモンストレーション 上映
		Airy Me	久野 遥子	短編アニメーション	展示 上映会 上映
		WHILE THE CROW WEEPS -カラスの涙-	鋤柄 真希子/松村 康平	短編アニメーション	展示 上映会 上映
	推薦作品	「青の祓魔師」劇場版	高橋 敦史	劇場アニメーション	上映会
		ウィリー・ウィンキー	坂元 友介	短編アニメーション	上映会 上映
		エウレカセブンAO	京田 知己	テレビアニメーション	上映会
		かまくら	水尻 白子	短編アニメーション	上映会 上映
		がんばれ!ルル口口	ルル口口プロジェクト/あいはら ひろゆき	テレビアニメーション	上映会
		キックハート	湯浅 政明	短編アニメーション	上映会 上映
		劇場版 あの見た花の名前を僕達はまだ知らない。	超平和バスターズ 代表 長井 龍雪、岡田 麿里、田中 将賀	劇場アニメーション	上映会
		攻殻機動隊 ARISE border:1 Ghost Pain	黄瀬 和哉	劇場アニメーション	上映会
		古事記 日向篇	山村 浩二	短編アニメーション	上映会 上映
		言の葉の庭	新海 誠	劇場アニメーション	上映会
		写真館	なかむら たかし	短編アニメーション	上映会 上映
		ちいさなおじさん	あさの のい	テレビアニメーション	上映会
		陽なたのオアシグレ	石田 祐康	短編アニメーション	上映会 上映
		ベルセルク 黄金時代篇III 降臨	窪岡 俊之	劇場アニメーション	上映会
		みやくみやく -Drops of Life-	今林 由佳	短編アニメーション	上映会 上映
		やますき、やまざき	しし やまざき	短編アニメーション	上映会 上映
		夜ごはんの時刻	村本 咲	短編アニメーション	上映会 上映
		AKB0048 next stage	河森 正治	テレビアニメーション	上映会
		Anomalies	和田 淳	短編アニメーション	上映会 上映
Bird Shit		Caleb WOOD	短編アニメーション	上映会 上映	

部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリー	出展内容/会場
アニメーション部門	推薦作品	Communicating Vessels	Andres TENUSAAR	短編アニメーション	上映会 上映
		GrandFather	『GrandFather』制作チーム代表 KIM Minwoo	短編アニメーション	上映会 上映
		Ici, là et partout	冠木 佐和子	短編アニメーション	上映会 上映
		Mahjong	CHEN Xi	短編アニメーション	上映会 上映
		MAZE KING	キム・ハケン	短編アニメーション	上映会 上映
		NUNUI	HETAYOTHIN Chanya	短編アニメーション	上映会 上映
		ONE AND THREE FOUR	平岡 政展	短編アニメーション	上映会 上映
		Premier Automne	Carlos DE CARVALHO / Aude DANSET	短編アニメーション	上映会 上映
		Professor Kliq "Wire & Flashing Lights"	Victor HAEGELIN	短編アニメーション	上映会 上映
		Semáforo	Simon WILCHES-CASTRO	短編アニメーション	上映会 上映
		Tears For Narcissus	Laura HARRISON	短編アニメーション	上映会 上映
		WONDER	水江 未来	短編アニメーション	上映会 上映
マンガ部門	大賞	ジョジョリオン -ジョジョの奇妙な冒険Part8-	荒木 飛呂彦		展示
	優秀賞	昭和元祿落語心中	雲田 はるこ		展示
		それでも町は廻っている	石黒 正数		展示
		ちいさこべえ	望月 ミネタロウ/原作:山本 周五郎		展示
		ひきだしにテラリウム	九井 諒子		展示
	新人賞	アリスと蔵六	今井 哲也		展示
		塩素の味	バステアン・ヴィヴェス/訳:原 正人		展示
夏休みの町		町田 洋		展示	
	功労賞		阿部 修也(エンジニア/アーティスト)		展示(ドキュメント)
			柏原 満(音響効果)		展示(ドキュメント)
			中村 公彦(コミティア実行委員会代表)		展示(ドキュメント)
			松本 俊夫(映画監督/映像作家/映画理論家)		展示(ドキュメント) 上映会

●全受賞・審査委員会推薦作品紹介ブース

※上記のほか、受賞・審査委員会推薦作品の全作品を紹介する映像ブースを、国立新美術館 [1階 企画展示室 1E] 内、および、東京ミッドタウン [ガレリア地下1階 アトリウム] に設けます。

●ウェブ作品閲覧ブース

アート部門、エンターテインメント部門のウェブ作品については、国立新美術館 [1階 企画展示室 1E] 内に閲覧ブースを設けます。

2. マンガライブラリー

マンガ部門の受賞作品、審査委員会推薦作品を自由に読むことができるマンガライブラリー。単行本のほか、ウェブで公開された作品をコンピュータや携帯情報端末等で閲覧することもできます。

フェスティバル会期中開設 ※2月12日(水)は御利用いただけません。

会場： シネマート六本木 [1階 エントランス]

開設時間： 10:00 ~ 19:00

□ 開催プログラム

掲載されている情報は1月14日現在のものです。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にて御確認ください。
※事前申込に関する詳細はp.12を御参照ください。

★ 報道関係者の皆様へ

注目のイベント(本リリースの表内の色を変えています。)の紹介記事や、各プログラムのレポート記事等の掲載について、御協力いただきますようお願い申し上げます。

1. ラウンジトーク&ライブパフォーマンス
2. 上映会(2aトーク付き上映会 / 2b 上映会) ※2bの上映プログラムは1月20日に発表予定。
3. 海外フェスティバル上映
4. 受賞者プレゼンテーション
5. シンポジウム
6. ワークショップ
7. デモンストレーション
8. ガイドツアー

1. ラウンジトーク&ライブパフォーマンス

事前申込制

1/20(月)受付開始

昨年よりスタートした注目のパフォーマンス企画。

自作の自動演奏ロボットや、映像を素材とした VJ ライブ、現代音楽の作曲作品など、ジャンルを越境した作品群を一斉披露します。



昨年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展の様子

会場：スーパー・デラックス ※定員：200名

タイトル	日時等	出演者等
Sound and Vision	2月6日(木) 18:00~22:00 申込期間A	出 演: 安野 太郎(アート部門審査委員会推薦作品『ゾンビ音楽』) 福島 諭/濱地 潤一(アート部門審査委員会推薦作品『変容の対象』) 最後の手段(有坂 亜由夢/おいた まい/コハタ レン)/やけのはら (エンターテインメント部門新人賞『やけのはら「RELAXIN'」』) 姫田 真武(アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです選』) ほか モデレーター: 久保田 晃弘(エンターテインメント部門審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授) 森 翔太(エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『仕込みiPhone』)
		
©Taro YASUNO		©felicity
		
©2013 Manabu Himeda All rights reserved.		©morishowta
		 <p>《変容の対象》 濱地 潤一 + 福島 諭 ©2013 FUKUSHIMA Satoshi / HAMAJI Junichi All Rights Reserved.</p>

2. 上映会

事前申込制

1/20(月)受付開始

会場： シネマート六本木[3階 シネマートホール]

※定員：各回135名



昨年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展の様子

2a. トーク付き上映会

劇場のスクリーンで鑑賞する好評の上映会に、作家や審査委員が登場。

作品の上映前後にトークを行います。

タイトル	日時等	出演者等
エンターテインメント部門		
優秀賞 『燃える仏像人間』	2月7日(金) 17:30～19:30 申込期間A	出演：宇治茶、安齋 レオ モデレーター：宇川 直宏(審査委員/現在美術家/京都造形芸術大学教授/DOMMUNE 主宰)
アニメーション部門		
大賞 『はちみつ色のユン』  ©Mosaïque Films - Artémis Productions - Panda Média - Nadasdy Film - France 3 Cinéma - 2012	2月8日(土) 17:30～19:50 ※日仏逐次通訳 申込期間A	出演：ユン モデレーター：小出 正志(審査委員/アニメーション研究者/東京造形大学教授)
優秀賞 『ゴールデンタイム』 (短編プログラムD内)	2月9日(日) 17:50～20:00 申込期間B	出演：稲葉 卓也 モデレーター：和田 敏克(審査委員/アニメーション作家)
優秀賞 『有頂天家族』	2月15日(土) 17:30～19:35 申込期間C	出演：吉原 正行 モデレーター：杉井 ギサブロー(審査委員/アニメーション映画監督)
優秀賞 『サカサマのパテマ』	2月16日(日) 15:30～17:40 申込期間C	出演：吉浦 康裕 モデレーター：小出 正志(審査委員/アニメーション研究者/東京造形大学教授)

2b. 上映会

アート部門の映像作品、劇場アニメーションや短編アニメーション、ミュージックビデオ等の特別プログラムをスクリーン上映します。

※上映プログラムは1月20日に発表予定。

3. 海外フェスティバル上映

事前申込制

1/20(月)受付開始

海外の映画祭やアートフェスティバルの映像プログラムが文化庁メディア芸術祭に登場。国内ではなかなか見ることのできないアニメーション、映像作品を御覧いただけます。

タイトル	日時等	出演者等
MADATAC 2013 ベストプログラム (トーク付き)	2月5日(水)上映17:00～18:30 ※日英逐次通訳 申込期間A	出演：lury Lech (MADATAC 2013 フェスティバルディレクター)
アヌシー国際アニメーション映画祭2013 短編作品部門受賞作品(予定)	2月10日(月) 14:00～15:25 申込期間B	
ファントーシュ国際アニメーション映画祭 「Best of Fantoche 2013」	2月13日(木) 14:00～15:20 申込期間C	

4. 受賞者プレゼンテーション

事前申込制

1/20(月)受付開始

文化庁メディア芸術祭の受賞作品について作家自らがプレゼンテーション。
審査委員やゲストの講評を交え、作品の魅力をご紹介します。



昨年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展の様子

会場：A. 国立新美術館 [3階 講堂] ※定員：各回 240名

B. 東京ミッドタウン [タワー5階 デザインハブ] ※定員：各回 100名

タイトル	日時/会場等	出演者等
アート部門		
<p>アートがもたらす世界の捉え方01 ～アートから、世界を知覚化する</p>  <p>©2013 Carsten Nicolai. All Rights reserved Photo: Uwe Walter Courtesy Galerie EIGEN + ART Leipzig/Berlin and The Pace Gallery</p>  <p>photo: 三原聡一郎</p>	<p>2月5日(水) 14:00～16:00 ※日英同時通訳 会場A 申込期間A</p>	<p>日常の中では人間が感じるできない電磁波を、視覚と聴覚で捉えることを可能にした Carsten NICOLAI『crt mgn』。具体的な形を持たず、重さもない、巨大な塊として変化し続ける「泡」を観客に直視させることで、「社会」の在り方に気づきを与える三原聡一郎『 を超える為の余白』。現象の知覚化と、現況への気づきを与えるこれら2つの作品から、メディアアートがもたらす世界の捉え方について考えます。</p> <p>出 演: Carsten NICOLAI (大賞『crt mgn』) 三原 聡一郎 (優秀賞『 を超える為の余白』) 高谷 史郎 (審査委員/アーティスト) モデレーター: 岡部 あおみ (審査委員/美術評論家)</p>
<p>アートがもたらす世界の捉え方02 ～ビッグ・データのゆくえ</p>	<p>2月6日(木) 13:00～15:00 ※日英同時通訳 会場A 申込期間A</p>	<p>出 演: Benedikt GROSS (優秀賞『The Big Atlas of LA Pools』) Joseph K. LEE (優秀賞『The Big Atlas of LA Pools』) La Societe Anonyme (新人賞『The SKOR Codex』) モデレーター: 松井 茂 (選考委員/詩人/東京藝術大学芸術情報センター助教)</p>
<p>アートがもたらす世界の捉え方03 ～ネットワークが繋ぐ真実</p>	<p>2月6日(木) 15:30～17:30 ※日英同時通訳 会場A 申込期間A</p>	<p>出 演: James BRIDLE (優秀賞『Dronestagram』) Amor MUNOZ (新人賞『Maquila Region 4』) 小町谷 圭 (選考委員/メディアアーティスト/札幌大谷大学講師) モデレーター: 植松 由佳 (審査委員/国立国際美術館主任研究員)</p>
<p>アートがもたらす世界の捉え方04 ～テクノロジー再考</p>	<p>2月14日(金) 13:30～15:30 ※日英同時通訳 会場A 申込期間C</p>	<p>出 演: LAU Houchi (新人賞『Learn to be a Machine DistantObject #1』) 安野 太郎 (審査委員会推薦作品『ソニビ音楽』) 工藤 健志 (選考委員/青森県立美術館学芸員) モデレーター: 三輪 真弘 (審査委員/作曲家/情報科学芸術大学院大学(IAMAS)教授)</p>
エンターテインメント部門		
<p>パーソナルなモノづくり ～ファンタジーからリアルへ</p>	<p>2月7日(金) 13:00～14:30 会場B 申込期間A</p>	<p>出 演: 池内 啓人 (優秀賞『プラモデルによる空想具現化』) 森 翔太 (審査委員会推薦作品『仕込みiPhone』) 白久 レイエス樹/阿嘉 倫大/中野 桂樹 (審査委員会推薦作品『スケルトニクス』) モデレーター: 久保田 晃弘 (審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授)</p>

タイトル	日時/会場等	出演者等
音と映像が生み出す 新プロジェクト	2月7日(金) 18:30~20:30 会場B ※日英同時通訳 申込期間 A	出 演:Tom WRIGGLESWORTH / Matt ROBINSON(優秀賞『トラヴィス「ムーヴィング」』) 齋藤 精一(審査委員会推薦作品『Full Contorol Tokyo』) ほか モデレーター:田中 秀幸(審査委員会推薦作品『電気グルーヴ「Missing Beatz」』/ アートディレクター/第10~12回エンターテインメント部門審査委員)
福島ゲームジャム in 文化庁メディア芸術祭 成果発表	2月9日(日) 10:30~12:30 会場A 申込期間 B	出 演:中林 寿文(審査委員会推薦作品『東北ITコンセプト 福島ゲームジャム』運営事務局 代表) 新 清士(IGDA日本 名誉理事) ほか モデレーター:飯田 和敏(審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授) 岩谷 徹(審査委員/ゲームクリエイター/東京工芸大学教授)
いま、ウェブでできること: ゼゼヒヒ~インターネット以降の ジャーナリズム  ©neo-logue inc.	2月11日(火・祝) 16:00~18:00 会場B 申込期間 B	国民投票プラットフォームを用いて「ウェブでジャーナリズムを動かす」方法を探求してきた作家と ソーシャルメディアの未来について語り合います。 出 演:津田 大介(新人賞『ゼゼヒヒ』/ジャーナリスト、メディア・アクティビスト) 立 蘭 理彦(エンジニア、UI/UX デザイナー) 前田 豊(氏デザイン株式会社代表) モデレーター:宇川 直宏(審査委員/現在美術家/京都造形芸術大学教授/ DOMMUNE 主宰)
いま、ゲームで表現できること ~ルールとキャラクターから	2月15日(土) 11:00~12:30 会場A 申込期間 C	出 演:なんも(柳原 隆幸)(新人賞『TorqueL prototype 2013.03 @ E3』) 池田 佑基/鈴木 健(審査委員会推薦作品『rain』) ほか モデレーター:飯田 和敏(審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授) 岩谷 徹(審査委員/ゲームクリエイター/東京工芸大学教授)
データの記録、感動の共有	2月15日(土) 15:00~17:00 会場A 申込期間 C	出 演:菅野 薫(大賞『Sound of Honda / Ayrton Senna 1989』) 犬飼 博士/安藤 僚子(優秀賞『スポーツタイムマシン』) ほか モデレーター:飯田 和敏(審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授) 久保田 晃弘(審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授)
アニメーション部門		
短編アニメーションにみる 表現の多様性	2月11日(火・祝) 13:00~15:00 会場B 申込期間 B	出 演:姫田 真武(新人賞『ようこそほくでず選』) 久野 遥子(新人賞『Airy Me』) 鋤柄 真希子/松村 康平(新人賞『WHILE THE CROW WEEPS 一カラスの涙』) 大井 文雄(審査委員/アニメーション作家) モデレーター:和田 敏克(審査委員/アニメーション作家)
マンガ部門		
日常の“ワンダー”	2月8日(土) 13:00~14:00 会場B 申込期間 A	出 演:石黒 正数(優秀賞『それでも町は廻っている』) モデレーター:斎藤 宣彦(審査委員/編集者/マンガ研究者)
『アリスと蔵六』作品解説	2月8日(土) 14:30~15:30 会場B 申込期間 A	出 演:今井 哲也(新人賞『アリスと蔵六』) モデレーター:伊藤 剛(審査委員/マンガ評論家/東京工芸大学准教授)
落語の粋をマンガに —『昭和元禄落語心中』の達成—	2月8日(土) 18:00~19:30 会場B 申込期間 A	出 演:雲田 はる子(優秀賞『昭和元禄落語心中』) みなもと 太郎(審査委員/漫画家/マンガ研究家) モデレーター:ヤマダトモコ(審査委員/マンガ研究者)(予定)
詩的表現の実験	2月9日(日) 18:30~20:00 ※日仏同時通訳 会場B 申込期間 B	出 演:バステイアン・ヴィヴェス(新人賞『塩素の味』) すがや みつる(審査委員/マンガ家/京都精華大学教授) モデレーター:斎藤 宣彦(審査委員/編集者/マンガ研究者)

5. シンポジウム

事前申込制

1/20(月)受付開始

功労賞受賞者の活動から、現在のメディア芸術に続く表現の変遷を辿るシンポジウム。そのほか、メディア芸術における同時代の文化形成をテーマに、特別ゲストを交えたシンポジウムを開催します。

会場：A. 国立新美術館 [3階 講堂] ※定員：各回 240名

B. 東京ミッドタウン [タワー5階 デザインハブ] ※定員：各回 100名

タイトル	日時/会場等	出演者等
文化庁海外メディア芸術祭等参加事業 作品を海外で見せること ～アルスエレクトロニカと トランスメディアールにて 	2月8日(土) 13:00～14:30 会場A 申込期間A	文化庁の様々な事業を通じて国内外で広く紹介される文化庁メディア芸術祭の受賞作品。海外のフェスティバルに参加したアーティストと企画展担当ディレクターの報告を通じ、作品を見せること/伝えることについて考えます。 【第1部】アルスエレクトロニカ企画展「A New Platform for New Memories」 出 演：小川 絵美子(アルスエレクトロニカ・プレアルス担当) 森田 菜絵(企画担当ディレクター) 【第2部】トランスメディアール企画展「exodus from formal internet」 出 演：伊藤 ガビン(企画担当ディレクター) 萩原 俊矢(IDPW/第16回エンターテインメント部門新人賞)
映像の本質 ～松本俊夫による作品群から メディアの現在まで	2月8日(土) 15:00～17:30 会場A 申込期間A	出 演：阪本 裕文(メディアアート史研究者/稚内北星学園大学講師) ほか モデレーター：宇川 直宏(エンターテインメント部門審査委員/現在美術家/ 京都造形芸術大学教授/DOMMUNE主宰)
エンジニアリング! ナム・ジュン・パイク	2月9日(日) 15:00～17:00 会場A 申込期間B	出 演：阿部 修也(功労賞/エンジニア、アーティスト) ほか
コミティアという場所/ マンガの周縁に在りつづけて	2月9日(日) 16:30～18:00 会場B 申込期間B	出 演：中村 公彦(功労賞/コミティア実行委員会代表) belne(マンガ家/京都精華大学准教授) 山川 直人(マンガ家) モデレーター：ヤマダ トモコ(マンガ部門審査委員/マンガ研究者)
覚醒をうながすメディアアート	2月11日(火・祝) 18:30～20:30 会場B 申込期間B	出演・モデレーター：アート部門審査委員・選考委員
アニメーションと音の世界	2月14日(金) 17:30～19:00 会場A 申込期間C	柏原満氏が様々なアニメーション作品で手がけた音響効果という仕事について話をうかがいながら、その功績について語り合います。 出 演：柏原 満(功労賞/音響効果) モデレーター：杉井 ギサブロー(アニメーション部門審査委員/アニメーション映画監督)
コモンズ 想像力の共有地 【3部構成】	2月16日(日) 【第1部】10:30～12:30 【第2部】13:00～15:00 【第3部】15:30～17:30 会場A 申込期間C	現代美術から大衆文化、インディペンデント作品から産業広告まで、メディア芸術における広範な表現形態を接続し、「同時代の文化形成」を考える特別企画。第1部～3部までそれぞれにテーマを掲げ、メディア芸術を独自の視点で批評します。 出演者等： 【第1部】 出 演：※ウェブサイトで発表いたします。 モデレーター：さやわか(物語評論家) 【第2部】「ジャパン・コンテンツとしてのコンテンポラリー・アート ージャパニーズ・ネオ・ポップ・リヴィジテッド」 出 演：中原 浩大(現代美術家/京都市立芸術大学教授) ヤノベ ケンジ(現代美術家/京都造形芸術大学教授) 村上 隆(現代美術家/有限会社カイカイキキ代表) モデレーター：楠見 清(美術評論家/編集者/首都大学東京准教授) 【第3部】 出 演：大澤 真幸(THINKING「O」主宰) 吉岡 洋(美学/京都大学教授)

6. ワークショップ

事前申込制

1/20(月)受付開始

作家を講師として作品づくりを体験できるワークショップや、メディア芸術作品を様々な視点からより深く理解するための鑑賞会を開催します。



昨年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展の様子

会場：A. 国立新美術館 [1階 企画展示室 1E]

B. 国立新美術館 [3階 研修室 A]

タイトル	日時/会場等	出演者等
鑑賞ワークショップ		
メディア芸術祭 鑑賞ワークショップ	2月7日(金) 10:00～14:30 会場A,B ※事前申込方法が異なります。 詳細はウェブサイトをご確認ください。 対象:聴覚に障害のある方 および一般 定員:20名	レクチャー: 菅野 薫、澤井 妙治(エンターテインメント部門大賞『Sound of Honda / Ayrton Senna 1989』) 協力:インフォメーションギャップバスター
視覚障害者をつくる 美術鑑賞ワークショップ	2月8日(土) 10:00～12:00 2月14日(金) 13:00～15:00 17:00～19:00 会場A ※事前申込方法が異なります。 詳細はウェブサイトをご確認ください。 対象:視覚に障害のある方 および一般 定員:10名	協力:視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ
体験ワークショップ		
劇メーションをつくらう	2月7日(金) 15:00～16:30 会場B 申込期間A 対象:一般 定員:10名	講師:宇治茶/安齋 レオ(エンターテインメント部門優秀賞『燃える仏像人間』)
福島ゲームジャム in 文化庁メディア芸術祭 制作ワークショップ  ©2013 IGDA Japan Chapter All Rights Reserved.	2月8日(土) 10:00～17:30 会場B ※事前申込方法が異なります。 詳細はウェブサイトをご確認ください。 ※参加者は翌9日(日)の成果発表にも 参加が必要です。 対象:ゲーム制作に興味がある方 定員:15名程度	複数のグループに分かれて限られた時間内でゲームを制作。ゲーム制作のダイナミズムを体験するワークショップです。 講師: 中林 寿文(エンターテインメント部門審査委員会推薦作品 『東北ITコンセプト 福島ゲームジャム』運営事務局 代表) 新 清士(IGDA日本 名誉理事) ほか スーパーバイザー: 飯田 和敏(エンターテインメント部門審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授) 岩谷 徹(エンターテインメント部門審査委員/ゲームクリエイター/東京工芸大学教授) 協力:NPO法人国際ゲーム開発者協会日本(IGDA日本)
ゲームが分からない人の ためのワークショップ	2月15日(土) 14:00～16:00 会場B 申込期間C 対象:普段ゲームをあまりしない 全世代の方 定員:15名	講師: なんも(柳原 隆幸)(エンターテインメント部門新人賞『TorqueL prototype 2013.03 @ E3』) 池田 佑基/鈴木 健(エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『rain』) モデレーター: 飯田 和敏(エンターテインメント部門審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授) 岩谷 徹(エンターテインメント部門審査委員/ゲームクリエイター/東京工芸大学教授)
プログラム初級講座 -メディア芸術をはじめよう	2月16日(日) 13:00～15:00 会場B 申込期間C 対象:中学生・高校生 定員:15名	講師: 久保田 晃弘(エンターテインメント部門審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授) 田所 淳(クリエイティブ・コーダー/多摩美術大学講師) ゲスト: 石渡 昌太(エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『RAPIRO』)

7. デモンストレーション

事前申込不要

作者が実際に作品を実演するデモンストレーションを行います。

会場：国立新美術館 [1階 企画展示室 1E]

タイトル	詳細
アニメーション部門新人賞 『ようこそぼくです選』デモンストレーション	日時(予定):2月15日(土) 14:00~14:30, 16:00~16:30 2月16日(日) 14:00~14:30, 16:00~16:30 出演: 姫田 真武
エンターテインメント部門審査委員会推薦作品 『スケルトニクス』デモンストレーション	日時(予定):2月8日(土) 13:00~13:30, 15:00~15:30 2月15日(土) 13:00~13:30, 15:00~15:30 出演: 白久 レイエス樹/阿嘉 倫大/中野 桂樹



昨年度[第16回]文化庁メディア芸術祭
受賞作品展の様子

8. ガイドツアー

事前申込不要

今年度の受賞作品について全部門を横断しながら解説・紹介します。

会場：国立新美術館 [1階 企画展示室 1E]

詳細	
日 時	: 2月5日(水)、6日(木)、7日(金)、10日(月)、13日(木)、14日(金) 各11:00~12:00
定 員	: 各回10名
参加方法	: 当日の午前10時から展示室内のカウンターにて受け付けます。 各回、定員に達し次第、受付終了といたします。

※事前申込制プログラムの申込方法

実施内容が変更・中止となる場合がございます。あらかじめ御了承ください。
未就学児の参加には保護者の同伴が必要です。

申込受付期間：イベントによって事前申込の受付期間が異なります。詳細はウェブサイトをご確認ください。

- A. 1月20日(月) 15:00~2月3日(月) 17:00
- B. 1月20日(月) 15:00~2月6日(木) 17:00
- C. 1月20日(月) 15:00~2月11日(火・祝) 17:00

※受付は先着順です。各回定員に達し次第、受付終了となります。 ※各イベント、参加者1名につき1回の申込が必要です。
※複数のイベントに御申込みいただけます。ただし、同時刻に開催のイベントに重複して申込みすることはできませんので御注意ください。

1. ウェブサイトから申し込む

- ① j-mediaarts.jp へアクセスしてください。
- ② 「イベント」ページをクリックし、申込フォームに進んでください。必要事項を記載し、「送信」を押してください。
- ③ 受付完了通知メールが返送されます。当日、該当メールのプリントアウトもしくは確認できる画面を受付で提示してください。

2. ファックスで申し込む

- ① 希望のイベント名、氏名、電話番号、ファックス番号を記載してください。
- ② 文化庁メディア芸術祭事務局【ファックス番号】03-3562-4840 に送付してください。
- ③ 受付完了通知ファックスが届きます。当日、ファックスを受付で提示してください。

■協賛事業

協賛事業とは、文化庁メディア芸術祭の趣旨に賛同し、文化関係団体等が実施する事業（展覧会、フェスティバル等）として、運営委員長が承認したものです。

吉岡徳仁ークリスタライズ

会期：2013年10月3日（木）～2014年1月19日（日）

会場：東京都現代美術館

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館／日本経済新聞社

<http://www.mot-art-museum.jp/exhibition/147/>

Carsten Nicolai (alva noto) “univrs -uniscope version”

日程：2014年2月5日（水）

会場：スーパー・デラックス

主催：TASKO

<https://www.super-deluxe.com/room/3588/>

FITC Tokyo 2014

会期：2014年2月15日（土）～2014年2月16日（日）

会場：日本科学未来館 みらいCAN ホール

主催：FlashinTO Inc.

<http://fitc.ca/tokyo>

第3回「デジタル・ショック」ーマシンが夢見るときー

会期：2014年2月21日（金）～2014年3月23日（日）

会場：アンスティチュ・フランセ東京など

主催：アンスティチュ・フランセ日本

<http://www.institutfrancais.jp/tokyo/events-manager/dc2014/>

一般問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局[CG-ARTS協会内] 〒104-0061 東京都中央区銀座1-8-16 3F

[一般受付] 03-5459-4755 ※受付時間：9時～20時

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤・伊藤

Email : jmaf17-pr@hilopress.net Tel : 03-5577-4792 Fax : 03-6369-3596 (受付時間：平日10時～18時)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11-905

公式ウェブサイト <http://j-mediaarts.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/JapanMediaArtsFestival>

Twitter @JMediaArtsFes

受賞作品展いよいよ開催!

第17回文化庁メディア芸術祭 報道関係者向け内覧会の御案内

日時:2月4日(火) 14:00～15:00 会場:国立新美術館 1F 企画展示室1E

謹啓 時下益々御健勝のことと御慶び申し上げます。

このたび、文化庁メディア芸術祭実行委員会は、「平成25年度[第17回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展」を2014年2月5日(水)から2月16日(日)まで、東京・六本木の国立新美術館を中心に開催します。

今年度の文化庁メディア芸術祭には、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門に、過去最多となる世界84か国・地域から4,347作品が寄せられました。受賞作品展では、作品の展示や上映、国内外の多彩なアーティストやクリエイターが集うシンポジウムやワークショップ等の様々なプログラムを通じて、受賞・審査委員会推薦作品、功労賞受賞者の功績等を紹介します。

つきましては、一般公開に先立ちまして、2月4日(火)14時00分より、報道関係者向け内覧会を開催いたします。御多忙中とは存じますが、何卒御出席賜りますよう御案内申し上げます。

敬白

記

日 時	2014年2月4日(火)
	13:45～ 受付開始
	14:00～ 受賞作品展概要紹介
	14:05～14:25 アート部門/アニメーション部門 大賞受賞者囲み取材
	14:35～14:55 エンターテインメント部門/マンガ部門 大賞受賞者囲み取材
	15:00 閉会
出席者 (予定)	アート部門大賞 Carsten NICOLAI エンターテインメント部門大賞 菅野 薫/保持 壮太郎/大来 優/キリー口バ ナージャ/ 米澤 香子/関根 光才/澤井 妙治/真鍋 大度 アニメーション部門大賞 ユン マンガ部門大賞 荒木 飛呂彦
会 場	国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2) 1F 企画展示室1E ・東京メトロ千代田線 乃木坂駅 青山霊園方面改札5出口から徒歩約1分 ※当日は、休館日のため、6番出口(美術館直結)は御利用できません。 ・都営地下鉄大江戸線 六本木駅 7出口から徒歩約4分 ・東京メトロ日比谷線 六本木駅 4a出口から徒歩約5分

※御出席の場合、別紙返信状に必要事項を御記入の上、1月31日(金)までに、FAXにて御返信ください。
※駐車場はございませんので、御車での来館は御遠慮ください。

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤・伊藤
Email: jmaf17-pr@hilopress.net Tel: 03-5577-4792 Fax: 03-6369-3596 (受付時間:平日10時～18時)
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11-905



第17回 文化庁 メディア芸術祭

FAX:03-6369-3596

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当行

返信締切:2014年1月31日

報道関係者向け内覧会 返信状

■報道関係者向け内覧会

日時: 2014年2月4日(火) 14:00~15:00 (13:45~受付開始)

会場: 国立新美術館[1階 企画展示室1E]

御欠席/資料・画像の請求

御出席

内覧会配布資料

画像:受賞作品()

画像:受賞作品展 会場

画像:贈呈式

| 貴紙・誌名/番組名/サイト名(URL):

| 貴社名/御所属:

| 御担当者名:

| 参加人数:

名

| TEL:

| FAX:

| Email:

| 出版・放送・掲載予定日:

○撮影について ※撮影機材が多い場合は、下記広報担当まで御一報ください。

あり (ムービー・スチール)

なし

○インタビューについて

報道関係者向け内覧会当日の取材(囲み取材)は、出席した大賞受賞者のみとなります。大賞受賞者への個別取材、並びにその他の受賞者、関係者のインタビューなどを御希望の方は、下記へ概要を記載してください。広報担当者より別途御連絡いたします。尚、御希望にそえない場合もございますので、御了承ください。

■取材希望者:

■取材希望プログラム: 月 日 時~[プログラム名:]

■取材希望日: 月 日~ 月 日(所用時間 分)※調整の上、受賞作品展前の取材も対応します。

■おおよその取材内容:

当返信状は、1月31日(金)までに、FAXにて御返信ください。

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤・伊藤

Email:jmaf17-pr@hilopress.net Tel:03-5577-4792 Fax:03-6369-3596 (受付時間:平日10時~18時)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11-905

<個人情報の取り扱いについて>

御記入いただきました方の個人情報は情報の提供のために利用いたします。また許可なく業務委託先以外の第三者に個人情報を開示することはありません。